

進路通信 (3年生版)



進路指導部

勝負の夏

いよいよ進路実現に向け、大切な夏休みに入ります。進学・就職に向け、今自分が何をすべきかを手帳にリストアップし、計画的な夏休みを過ごしましょう。部活動引退後の切り替えはできていますか。規則正しい生活を意識し、夏休みを最大限有効に使いましょう。

三者面談に向けて

夏休みには、担任・保護者・本人による三者面談があります。それまでに、進路について保護者の方としっかり話し合いを行って下さい。保護者と意見が合わない場合は、自分が一番大切にしたいことは何なのか、何を優先事項にするのかをもう一度考え、時には保護者の方の理解を得るために、自分から動きかけることも必要になってきます。

夏休みの取組み

<進学>

- ・ 入念な情報収集
オープンキャンパスに行き（できれば平日にも）、実際に学校の雰囲気を感じ、進学後の自分をイメージしましょう。必ず2校以上に足を運び比較検討してください。各学校の入試実施要項を熟読し、「進路資料」や進路資料室の受験報告書を読み、先輩の受験を参考にしましょう。
- ・ 出願書類の準備
募集要項を各自で取り寄せたら、出願書類に鉛筆で下書きし、担任のチェックを受けてから清書します。書き損じた場合を想定し、できれば募集要項は2部入手すると安心です。
- ・ 受験計画を練る

入試は多様化しています。本に行きたい学校があるなら、総合型、学校推薦型、一般選抜と様々な入試方法で何度でも挑戦することも可能ですので、受験計画をしっかり練りましょう。総合型選抜は出願時期が早いので、夏休みからの準備が必須です。スタートが遅れないように十分注意してください。少子化の影響で、一般入試の受験者は減少し、定員は変わらなくても志願倍率は下がり、合格ボーダーラインは低下しており、一般入試はチャンスともいえます。

・ 学校推薦型（指定校制）＝ 合格ではない

ベネッセの大学へのアンケートや、来校する学校関係者の情報では、指定校制でも不合格者は出ています。安易に指定校に流れ、学力向上に取り組まない生徒は求められています。本当に学びたいことは何なのかをじっくり考え、「入れる所」ではなく、「入りたい所」にこだわり、学力向上の努力を惜しまないでください。進学後の勉強はもっと大変です。一般選抜や進学後の学びを見据え、総合型や学校推薦型を予定している者も、最終目標を大学入学共通テスト受験に定めましょう。

・ 課外への参加

前期は白鷺大学の過去問演習、後期は発展・基礎に分かれ演習を実施します。学力向上はもちろん、モチベーションの維持や夏休みの規則的な生活の維持のためにも、休まず参加してください。

・ 面接ノートの作成と志望理由書や面接の準備

夏休みに外部の進路業者による面接指導を予定しています。まず、自己分析や振り返りを行い、面接のノートを使って志望動機を練りましょう。

・ 学習計画

弱点科目の克服のための最後のチャンスです。7月の模試結果は、ベネッセの「マナビビジョン」から8月16日以降見ることができまので、結果を有効活用し、復習問題に取り組みんだり、苦手分野を洗い出し、基礎基本の定着に努めましょう。手帳も有効活用してください。

・ 学校推薦申込み

始業式が提出期限です。記入漏れのないように、必要であれば、進路指導室にて出願要件や試験日程、選考方法などを確認してください。

<就職>

・ 企業見学

実際の職場の雰囲気を知る絶好の機会です。就職申込みまでに、質問事項を予め準備し企業訪問に臨みましょう。

・ 就職申込み

8月2日提出期限

・ 就職課外

前期は、企業見学準備、学科試験の勉強
後期は、面接練習、志望動機準備、履歴書作成

今後の予定

7月21日（木）～27日（水） 夏季前期課外（進学・就職）
8月1日（月） 夏休み登校日